報　道　発　表　資　料
令和２年９月５日20時00分
福　岡　管　区　気　象　台

台風第10号の今後の見通しについて
～台風要因の特別警報発表の見通し～

鹿児島県に特別警報発表の可能性

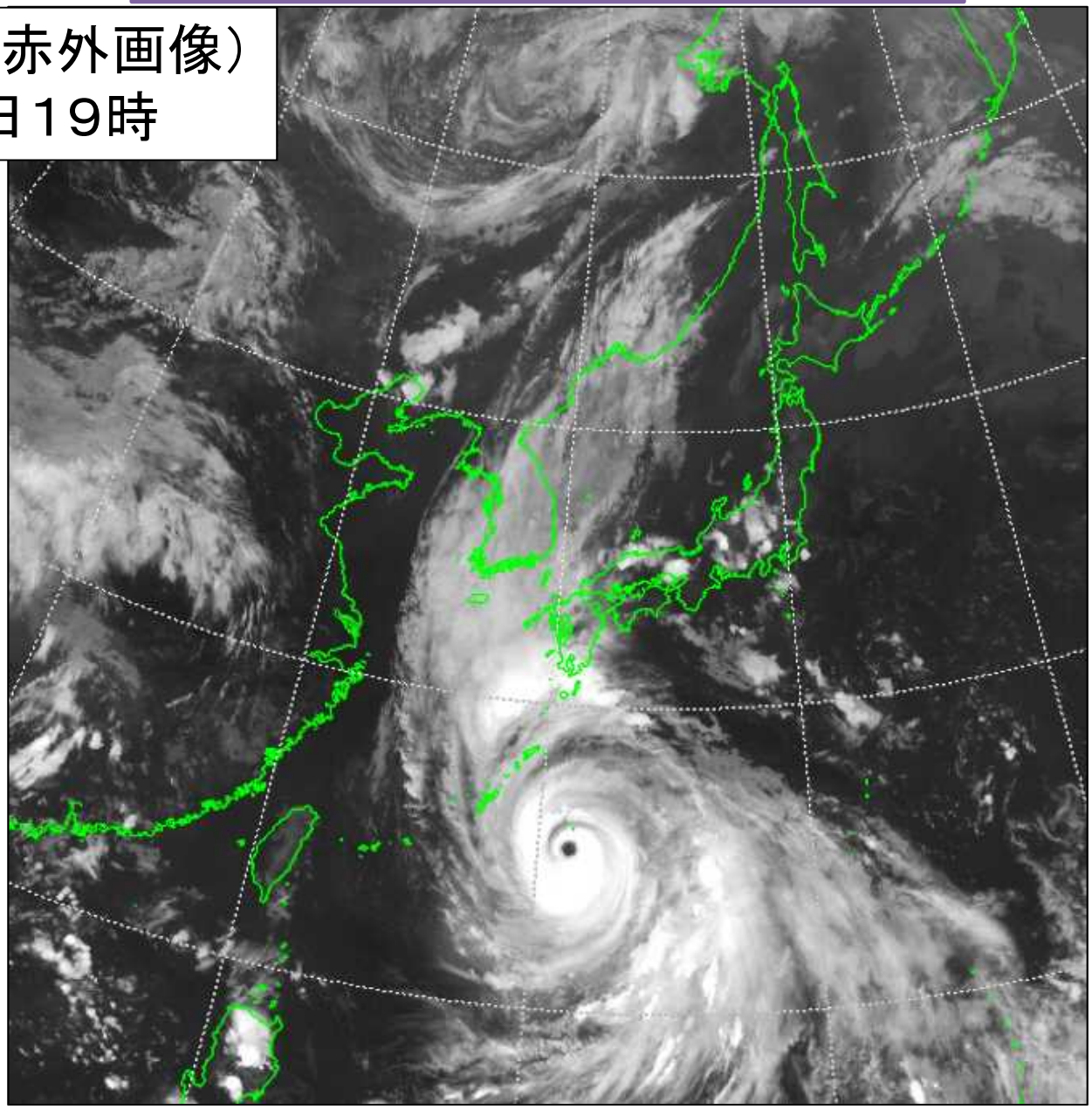
- 大型で非常に強い台風第10号は、中心気圧930hPaで6日夜のはじめ頃から6日夜遅くにかけて鹿児島県（奄美地方を除く）に接近または上陸するおそれがあり、6日昼過ぎには暴風域に入る見込みです。
- これまでに経験したことのないような暴風、波浪、高潮となるおそれがあります。また、記録的な大雨となるおそれもあります。このため、6日午前中に鹿児島県（奄美地方を除く）に暴風、波浪、高潮特別警報を発表する可能性があります。
- 一部の住家が倒壊するおそれもある猛烈な風が吹く見込みですので、暴風が吹き始める前に頑丈な建物の中に移動するとともに、屋内では窓から離れるなど暴風に最大級の警戒をしてください。
- 高潮や洪水の浸水想定区域や土砂災害警戒区域などでは、暴風が吹き始める前に、避難をすることが重要です。
- 地元気象台等が発表する地域に応じた詳細な情報を確認するとともに、自分の命、大切な人の命を守るために、地元市町村が発令する避難勧告（警戒レベル4）等に従って早め早めに身の安全を確保してください。

※お住まいの場所が安全な場所か否かハザードマップなどで改めて確認し、安全ならば自宅内での安全確保を、危険な場合は指定された避難場所への移動のほか、安全な親戚・知人宅等への移動も考えてください。新型コロナウイルス感染の懸念もありますが、危険な場所にいる人は自宅の外への避難をためらわないでください。

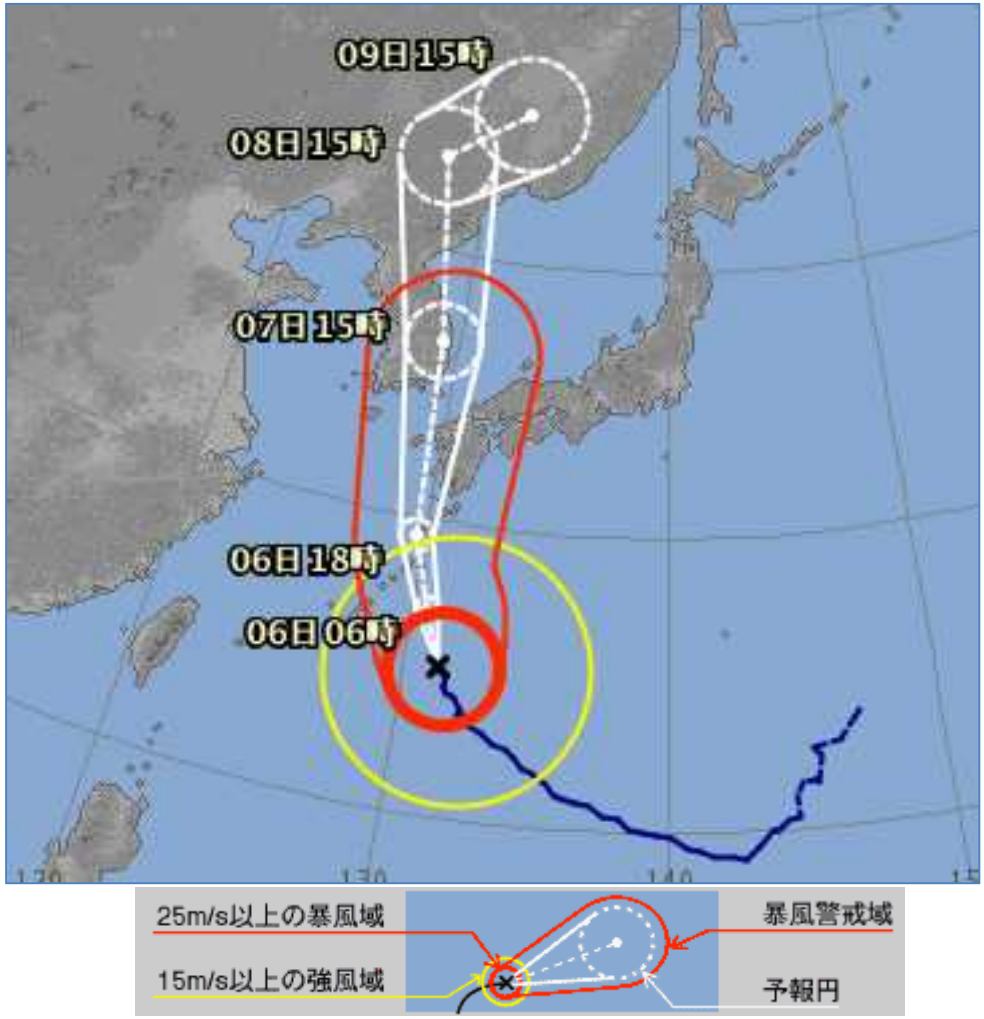
- 特に、現在夜間であることから、周囲の状況を十分に確認して行動してください。

気象実況

気象衛星（赤外画像）
９月５日１９時



台風の見通し



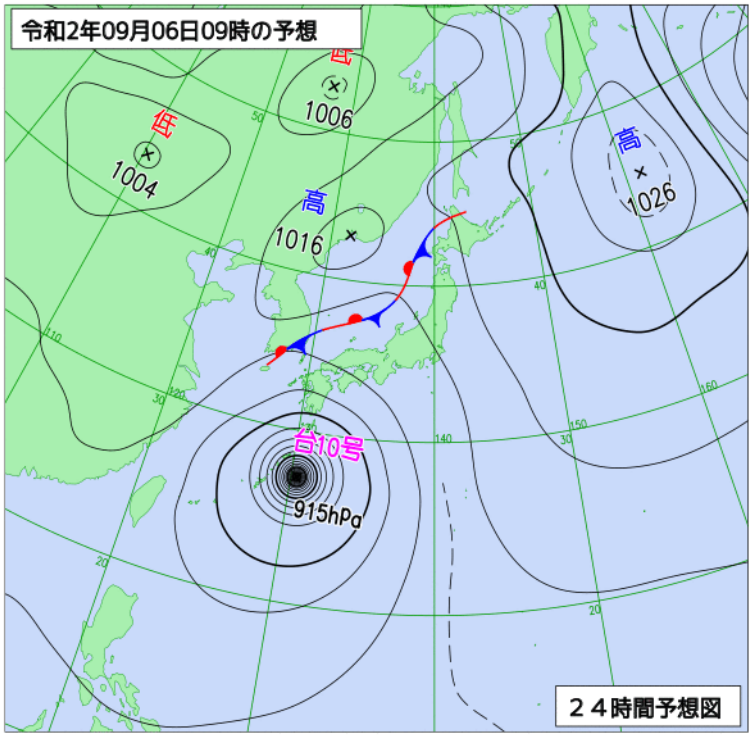
台風経路図
(9月5日18時発表)

<05日18時の実況>
大きさ　大型
強さ　非常に強い
存在地域　南大東島の南約90km
進行方向、速さ　北北西 15km/h(9kt)
中心気圧　920hPa
中心付近の最大風速　50m/s(100kt)
最大瞬間風速　70m/s(140kt)

<06日18時の予報>
強さ　非常に強い
存在地域　屋久島の南西約140km
進行方向、速さ　北北西 25km/h(13kt)
中心気圧　920hPa
中心付近の最大風速　50m/s(100kt)
最大瞬間風速　70m/s(140kt)

<07日15時の予報>
強さ　強い
存在地域　朝鮮半島
進行方向、速さ　北 35km/h(20kt)
中心気圧　955hPa
中心付近の最大風速　35m/s(70kt)
最大瞬間風速　50m/s(100kt)

今後の見通し



予想天気図
(9月6日9時予想)

鹿児島県（奄美地方を除く）では、台風の接近に伴い急激に風が強まり、６日夜遅くには風速50メートルの猛烈な風が吹き、１時間に80ミリの猛烈な雨が降る見込みです。
７日まで暴風や高波、高潮、大雨に最大級に警戒してください。

７日にかけて予想される
　最大風速（最大瞬間風速）
　　50メートル（70メートル）
　波の高さ（うねりを伴う）
　　14メートル
　５日18時から７日18時までの48時間雨量（多い所）
　　500から800ミリ
高潮の警戒期間　７日にかけて

大雨、暴風、波浪、高潮の警報の可能性

9月5日18時現在		5日		6日								7日			
		18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時
		夜のはじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く	午前中		午後	
薩摩地方	大雨														
	暴風														
	波浪														
	高潮														
大隅地方	大雨														
	暴風														
	波浪														
	高潮														
種子島･屋久島地方	大雨														
	暴風														
	波浪														
	高潮														
奄美地方	大雨														
	暴風														
	波浪														
	高潮														

警報級　注意報級

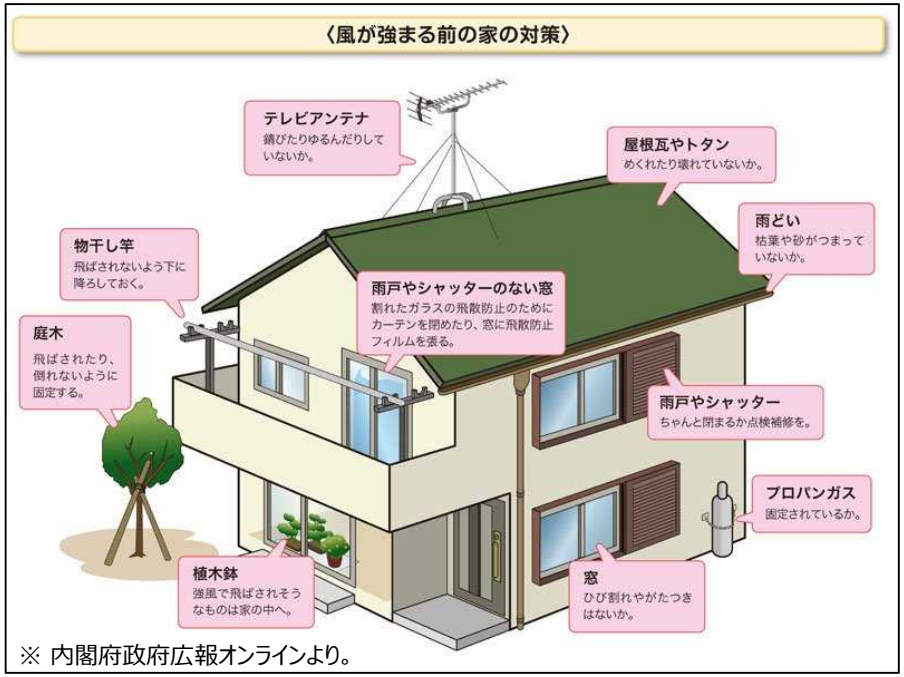
段階的に発表される防災気象情報の活用例

「避難勧告等に関するガイドライン」（内閣府）に基づき気象庁において作成

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）に相当します。
※2 暴風警報が発表されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告（警戒レベル4）に相当します。

暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速（m/s）おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速（m/s）
20～25 ～約90km/h	何かにつかまっていられないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。	30
25～30 ～約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30～35 ～約125km/h				
35～40 ～約140km/h	走行中のトラックが横転する。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40～ 約140km/h～			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。
※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。
※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。（https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html）

（参考）近年の主な暴風による災害

平成30年台風第21号

- 大阪府田尻町関空島（関西空港）では最大風速46.5メートル、最大瞬間風速58.1メートルを観測。

- 死者14人、負傷者980人、住家全壊68棟、半壊833棟、一部損壊97,009棟等の被害が発生。
  ※総務省消防庁とりまとめ（令和元年8月20日現在）
- タンカーが走錨し、関西国際空港連絡橋に衝突したことにより、空港へのアクセスが制限されるなど、人流・物流等に甚大な影響が発生。
  ※荒天時の走錨等に起因する事故の 再発防止に係る有識者検討会 報告書（平成31年3月）
- 近畿地方を中心に最大停電戸数約224.7万軒の大規模停電が発生した。
  ※台風21号による停電について（第56報）関西電力（平成30年9月10日）

令和元年房総半島台風

- 千葉県千葉市では最大風速35.9メートル、最大瞬間風速57.5メートルを観測。

- 千葉県を中心に、住家全壊391棟、半壊4,204棟、一部損壊72,279棟等の被害が発生。
  ※総務省消防庁とりまとめ（令和元年12月23日現在）
- 鉄塔２基の倒壊、1,996本の電柱が倒壊・損傷により、千葉県を中心に最大停電戸数約93.5万軒の大規模停電が発生した。
  ※令和元年台風15号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討ワーキンググループ＜中間報告書＞（令和2年1月21日）

令和元年房総半島台風
（経済産業省提供資料）

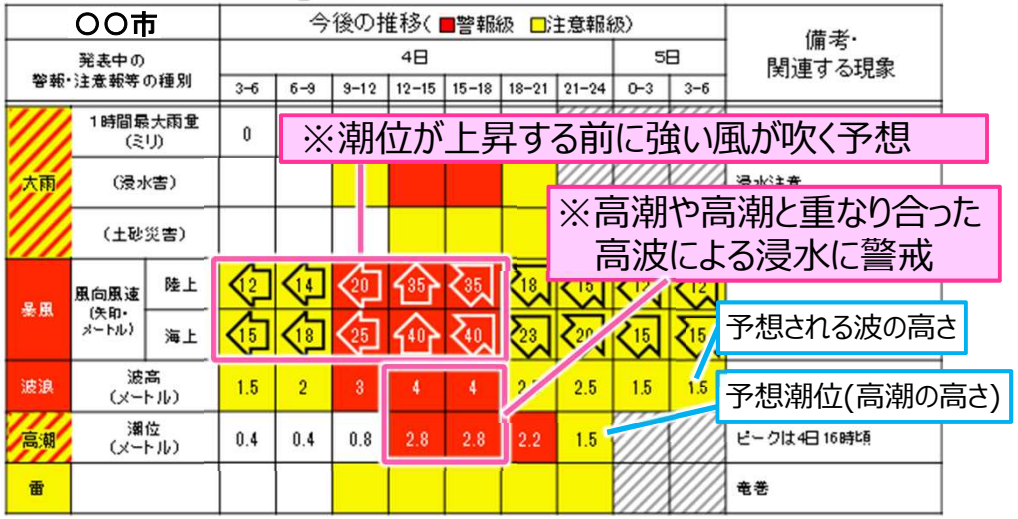
平成30年台風第21号
（海上保安レポート2019より）

令和元年房総半島台風
（気象庁職員撮影）

高波・高潮による災害への備え

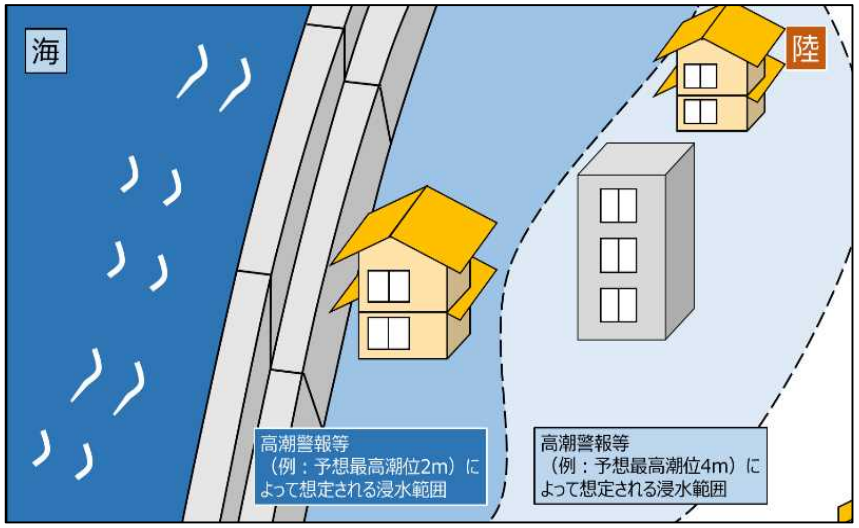
- 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸には近付かないでください。
- 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認



○○市			今後の推移（■警報級 □注意報級）									備考・関連する現象
発表中の警報・注意報等の種別			4日							5日		
			3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	
大雨	1時間最大雨量（ミリ）		0									
	（浸水害）											浸水注意
	（土砂災害）											
暴風	風向風速（矢印・メートル）	陸上	12	14	20	35	35	18	15	12		
		海上	15	18	25	40	40	23	20	15	15	
波浪	波高（メートル）		1.5	2	3	4	4	2.5	1.5	1.5		
高潮	潮位（メートル）		0.4	0.4	0.8	2.8	2.8	2.2	1.5			ピークは4日16時頃
雷												竜巻

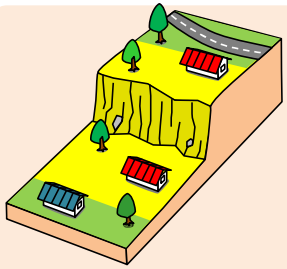
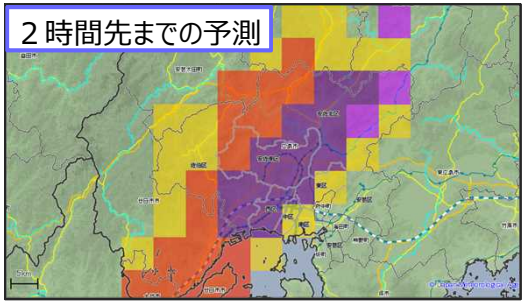
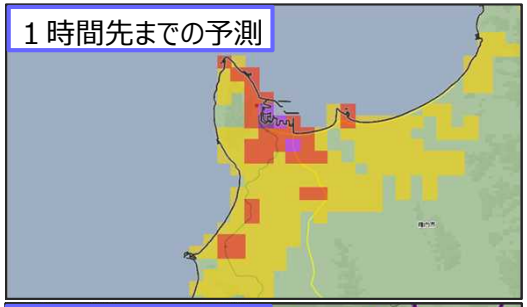
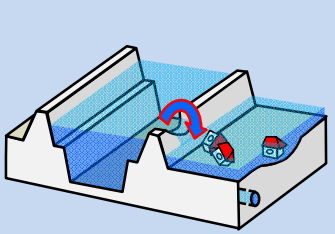
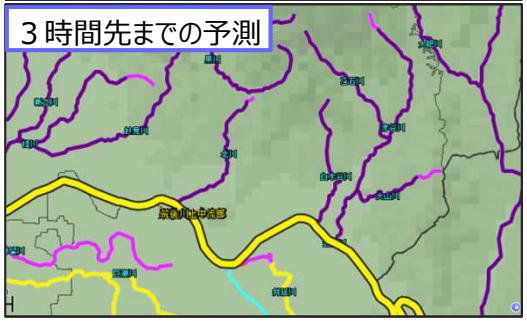
高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例

大雨による災害への備え

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「危険度分布」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

	命に危険が及ぶおそれがある場所	危険度分布	災害の例
土砂災害	 土砂災害警戒区域等	 2時間先までの予測	
浸水害	住宅の地下室や道路のアンダーパス等	 1時間先までの予測	
洪水災害	 浸水想定区域や山間部を流れる中小河川沿い等	 3時間先までの予測	

関連資料の掲載場所

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

○ 気象警報・注意報（大雨、洪水、暴風（雪）、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける）
https://www.jma.go.jp/jp/warn/

○ 危険度分布（どこで土砂災害、浸水害、洪水の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示）
土砂災害　https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/
浸水害　https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html
洪水　https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html

気象庁HPのバナーをご利用ください。

○ 各地の気象情報（気象概況や大雨の見通し）
https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/

○ 台風情報（台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し）
https://www.jma.go.jp/jp/typh/
https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html

○ 指定河川洪水予報（国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測）
https://www.jma.go.jp/jp/flood/

○ 土砂災害警戒情報（命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける）
https://www.jma.go.jp/jp/dosha/

気象庁防災情報 Twitter
@JMA_bousai
気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。

○ 最新の気象データ（雨雲の動き、レーダー・ナウキャスト（降水・雷・竜巻）、今後の雨、雨や風の観測データ、衛星画像）
https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/
https://www.jma.go.jp/jp/radnowc/
https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.html
https://www.jma.go.jp/jp/gms/

○ 14か国語による防災気象情報の提供
https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html

● 避難行動判定フロー・避難情報のポイント（内閣府（防災担当））
http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guideline/pdf/campaign.pdf

● 新型コロナウイルス感染症が収束しない中での避難について（内閣府（防災担当）・消防庁）
http://www.bousai.go.jp/pdf/colonapoint.pdf